

ホーム > サービスガイド > FXネオ > 取引ルール(個人のお客様)

FXネオ 取引ルール(個人のお客様) ▶ 法人のお客様はこちら[口座開設](#)

サービスガイド

▶ 株式

▶ 先物・オプション

▶ FXネオ

▶ FXネオの特長

▶ 取引ルール

▶ スプレッド・取引手数料

▶ FXネオの予備知識

▶ デモ取引

▶ ツール

▶ 信託保全

▶ 為替レート・スワップポイント

▶ ロスカットシミュレーション

▶ お取引までの流れ

▶ 経済カレンダー

▶ 外為オプション

▶ くりっく365

▶ CFD

▶ 国外債券

▶ eワラント

▶ キャンペーン情報

▶ 手数料・費用一覧

▶ サービス時間一覧

▶ 入出金・振替方法

▶ ご利用環境

▶ 取引画面のご案内

▶ 取引規程・約款



よくあるご質問

お取引に関する条件

取り扱い通貨ペア	取引単位	呼値	建玉上限
米ドル/円 (USD/JPY)	1万米ドル	0.001円	3,000万米ドル
ユーロ/円 (EUR/JPY)	1万ユーロ	0.001円	3,000万ユーロ
ポンド/円 (GBP/JPY)	1万ポンド	0.001円	3,000万ポンド
豪ドル/円 (AUD/JPY)	1万豪ドル	0.001円	3,000万豪ドル
NZドル/円 (NZD/JPY)	1万NZドル	0.001円	1,000万NZドル
カナダドル/円 (CAD/JPY)	1万カナダドル	0.001円	1,000万カナダドル
スイスフラン/円 (CHF/JPY)	1万スイスフラン	0.001円	1,000万スイスフラン
南アフリカランド/円 (ZAR/JPY)	10万南アフリカランド	0.001円	1,000万南アフリカランド
ユーロ/米ドル (EUR/USD)	1万ユーロ	0.00001米ドル	3,000万ユーロ
ポンド/米ドル (GBP/USD)	1万ポンド	0.00001米ドル	1,000万ポンド
豪ドル/米ドル (AUD/USD)	1万豪ドル	0.00001米ドル	1,000万豪ドル
ユーロ/スイスフラン (EUR/CHF)	1万ユーロ	0.00001スイスフラン	1,000万ユーロ
ポンド/スイスフラン (GBP/CHF)	1万ポンド	0.00001スイスフラン	1,000万ポンド
米ドル/スイスフラン (USD/CHF)	1万米ドル	0.00001スイスフラン	1,000万米ドル

※建玉上限は、売建玉／買建玉について、各々の上限数量です。

ページの先頭へ

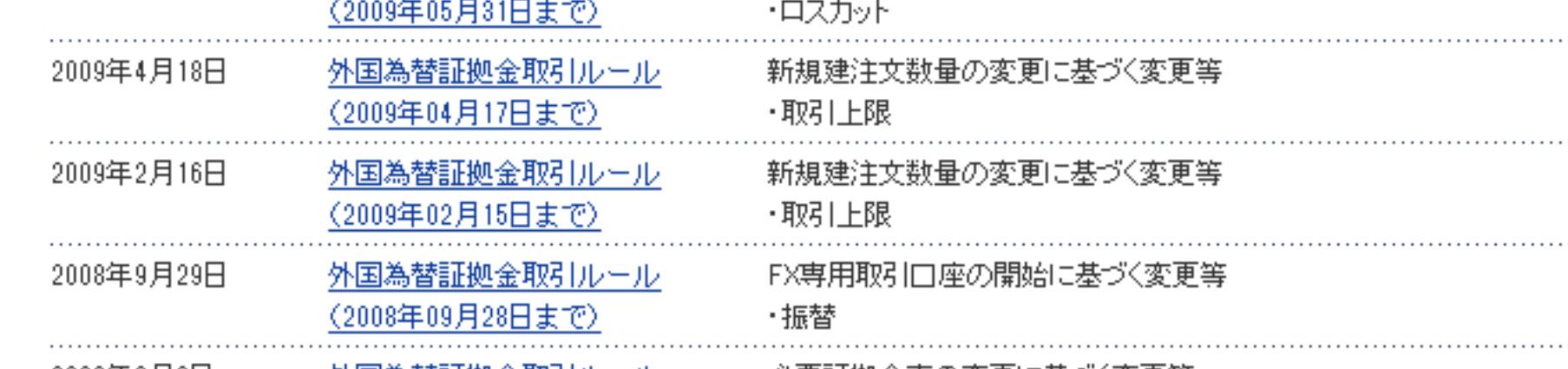
0円	取引手数料 (自動口座スカット発生時、追加証拠金制度による強制決済執行時ののみ1万通貨単位あたり50円。但し、南アフリカランドは、10万通貨単位あたり500円。)
0円	口座開設費用
0円	口座維持費用
PC、携帯電話(NTTDocomo/SoftBank/au)等のインターネット接続端末を介し、当社会員ページよりインターネット経由で、注文を行うことができます。 電話等、オペレーターによる注文の受諾は、システム障害を含めて一切行いませんのでご了承ください。	注文方法
取引金額の4%に相当する日本円(レバレッジ最大25倍) 例: <米ドル/円1万通貨を取引した場合>(米ドル/円が80円の時) 10,000米ドル × 80円の4% = 80万円 <ユーロ/米ドル1万通貨を取引した場合>(ユーロ/円が120円の時) 10,000ユーロ × 120円 × 4% = 120万円の4% = 48,000円	必要証拠金
時価評価総額が取引金額の29%に相当する日本円額を下回った場合 (証拠金維持率が50%を下回った場合) ロスカットが発動するご注文中の差戻金をキャセルし、建玉の反対売買を行います。この時の反対売買について、自動ロスカット手数料が発生いたします(1万通貨単位あたり500円。但し、南アフリカランドは、10万通貨単位あたり500円)。	ロスカット
※ロスカット条件成否の監視は通常時で3分程度の間隔で行っておりますが、相場急変等によりロスカットの対象条件が多い場合には、上記時間よりお時間をお待ちください。 ※ロスカットは上記監視間隔等の理由により通常時においてもロスカットラインでの約定を保証できるものではございません。	
追加証拠金の判定を、毎営業日(祝日を除く)ニューヨーククローズ時点で建玉を保有しているお客様に対し、順次実施します。 (追加証拠金の判定はニューヨーククローズ後1時間程度での完了を想定しております。)	1. 判定時刻
ニューヨーククローズ時点で時価評価総額が取引金額の4%に相当する日本円額を下回った場合は(証拠金維持率が10%を下回った場合)追加証拠金が発生します。 追加証拠金はニューヨーククローズ時点の必要証拠金額から時価評価総額を引いた金額です。 ・追加証拠金が発生したと判断された時点での注文は取消となり、当社が解消を確認するまでの間、新規注文、振替出金を制限します。	2. 発生条件
追加証拠金を解消するには、解消期限である追加証拠金発生日の翌営業日(祝日を除く)午前3:00までに入金。もしも建玉の全部又は一部の決済が必要です。 ・一部決済による追加証拠金解消額は、決済通貨数量 × ニューヨーククローズ時点の評価レート × 4% × 決済損益等。(ただし、合計額がマイナスの場合、追加証拠金解消額に充当されません)。 ・追加証拠金の解消期限は通常10分程度のお時間がかかります。 ・追加証拠金が発生した後、相場の変動等によりお客様の時価評価総額が必要証拠金額を上回った場合(証拠金維持率が10%を超えた場合)でも、追加証拠金の解消はなりません。 ・お客様の証券取扱口座において追加証拠金等が発生している場合、証券取扱口座への入金が優先されます。その場合、先に証券取扱口座の余力を回復した後でなければFXネオ取引口座への振替手続きが出来ません。 ・年末年始・クリスマス時期等には、上記と異なる追延期を定めることができます。その場合には事前にご案内いたします。	3. 解消条件
解消期限(追加証拠金発生日の翌営業日(祝日を除く)午前3:00まで)に追加証拠金が解消されなかった場合、強制決済が執行され、全建玉の反対売買が行われます。 強制決済が執行された場合、手数料が発生いたします。(1万通貨単位あたり500円。但し、南アフリカランドは、10万通貨単位あたり500円)。	4. 強制決済
月曜午前7:00～土曜午前7:00 (月曜午前7:00～土曜午前6:00 / 米国夏時間) ※取引時間外は指値の予約注文のみ受け付けています。	取引時間
原則、24時間365日(シテナンス時間を除く)	注文受付時間
1回の最大注文数量は200万通貨です。 ※通貨ペア、売買区分、執行条件(指値/逆指値)がすべて同じ注文を複数発注する場合、新規注文可能数量の最大合計値は200万通貨までとなります。 ※通貨ペア、通貨、売買区分、執行条件(指値/逆指値)がすべて同じ注文を複数発注する場合、決済注文可能数量の最大合計値は200万通貨までとなります。	最大注文数量
1日の新規注文数量の上限は2,000万通貨(有効注文がある場合には、その数量も含めて)です。	取引上限
受付しておりません。	外貨入出金
受付しておりません。	外貨調達(受け渡し)
両建取引はスワップポイントにより逆ザヤが生じること、また反対売買時にスプレッドによるコストをお客様が二重に負担すること、または決済の仕方にによっては取引コストが二重にかかる場合があることにより経済合理性を欠く取引でありますので当社では推奨するものではありません。お客様の判断と責任においてお取引ください。	両建取引
スピード注文 / 成行 / 指値 / 逆指値 / IFD / OCO / IFD-OCO ※成行注文とオ注文の入力後にレートの変動があった場合でも、約定を優先させて、その時点のレートで約定する注文方法です。(新規リップページ機能を利用してスリッページの最大値を設定することが可能です。) ▶ 月曜オープン時の約定ルールについて	注文タイプ
当日(ニューヨーククローズまで) / 週末まで(週末ニューヨーククローズまで) / 無期限 / 日時指定	注文の有効期限
FXネオ取引口座への資金移動は証券取引口座からの振替(即時に余力反映)が必要です。 ※月～金曜の15:00～17:00および、シテナンス時間の振替指示は受け付できません。 ※月曜～金曜15:00までの振替は当日現金残高に反映。17:00以後の振替は即時、余力に反映され、翌営業日に現金残高反映となります。 ※振替指示はインターネット上からのみ受け付けています。 (E-Mail、FAX、電話でのお申込みは受け付できません。)	振替(資金移動)
FX専用取引口座のお客様が入金された場合、自動でFXネオ取引口座またはくりっく365取引口座への振替が行われます。どちらのFX取引口座に自動振替を行なうかは、【マイページ】→【登録情報・申請】にて変更いただけます。 ※出金時には証券取引口座(入出金口座)への振替手続きが必要です。	
初回最低振替額 下限なし	初回最低振替額
ニューヨーククローズ時 (米国標準時間 / 日本時間午前7:00 / 米国夏時間 / 日本時間午前6:00)	値洗い(再評価)
建玉を保持し、ニューヨーククローズを迎えると、スワップポイントが余力に発生いたします。 現金として振替できるのは翌営業日ニューヨーククローズ後となります。	スワップポイントの授受
※国内外の祝祭日の影響により、ニューヨーククローズ時点で建玉を保有していてもロールオーバーが行われないため、スワップポイントが発生しない営業日があります。	
※売値と買値のレートを同時に提示する2ウェイプライス方式を採用しています。売り買いの別を明確にする前にレートが提示されることで、中立・公正レートで取引することが可能となります。 ※為替市場の動向により、スプレッドを拡大する場合があります。	

※ 取引可能時間は月曜午前7:00～土曜午前7:00(米国夏時間は月曜午前6:00～土曜午前6:00)です。

※ 国内・海外休日等があった場合は、上記と異なる場合もあります。

※ 振替後、余力に即時反映されます。現金残高への反映は平日15:00までは当日、平日17:00以後および休日は翌営業日扱いとなります。

サービス時間



※ 取引可能時間は月曜午前7:00～土曜午前7:00(米国夏時間は月曜午前6:00～土曜午前6:00)です。

※ 国内・海外休日等があった場合は、上記と異なる場合もあります。

※ 振替後、余力に即時反映されます。現金残高への反映は平日15:00までは当日、平日17:00以後および休日は翌営業日扱いとなります。

更新履歴

2011年7月31日	外国為替証拠金取引ルール (2011年7月31日まで)	レバレッジ規制に基づく変更等 ・必要証拠金 ・ロスカット ・追加証拠金(追証)
2011年3月11日	外国為替証拠金取引ルール (2011年3月11日まで)	新規建注:注文数量の変更に基づく変更等 ・最大注文数量
2010年10月15日	外国為替証拠金取引ルール (2010年10月15日まで)	追加証拠金の解消方法変更等 ・追加証拠金
2010年7月31日	外国為替証拠金取引ルール (2010年7月31日まで)	レバレッジ規制に基づく変更等
2010年6月5日	外国為替証拠金取引ルール (2010年6月5日まで)	新規建注:注文数量の変更に基づく変更等
2010年5月8日	外国為替証拠金取引ルール (2010年5月8日シテナンスまで)	新規建注:注文数量の変更に基づく変更等 ・取引上限
2010年2月1日	外国為替証拠金取引ルール (2010年2月1日まで)	ロスカットルールの変更に基づく変更等 ・ロスカット
2009年9月7日	外国為替証拠金取引ルール (2009年9月6日まで)	ロスカットルールの変更及び呼値の変更に基づく変更等 ・ロスカット ・呼値
2009年6月1日	外国為替証拠金取引ルール (2009年6月1日まで)	ロスカットルールの変更に基づく変更等 ・ロスカット
2009年4月18日	外国為替証拠金取引ルール (2009年4月18日まで)	新規建注:注文数量の変更に基づく変更等
2009年2月16日	外国為替証拠金取引ルール (2009年2月16日まで)	新規建注:注文数量の変更に基づく変更等 ・取引上限
2008年9月29日	外国為替証拠金取引ルール (2008年9月28日まで)	FX専用取引口座の開始に基づく変更等 ・振替
2008年8月9日	外国為替証拠金取引ルール (2008年8月8日まで)	必要証拠金率の変更に基づく変更等 ・必要証拠金 ・ロスカット
2007年9月30日	外国為替証拠金取引ルール<br	